

EVENT GUIDE

Tokyo Midtown DESIGN TOUCH

つながるデザイン

2015 10.16 ^{Fri} — 11.03 ^{Tue}



Tokyo Midtown

Managed by  三井不動産

TOKYO MIDTOWN DESIGN TOUCH 2015

2015.10.16 fri - 11.3 tue

つながるデザイン

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は
「デザインを五感で楽しむ」をコンセプトにした誰もが参加できるデザインイベントです。

9回目となる今年のテーマは「つながるデザイン」。

会場中にちりばめられた、たくさんの触る、遊ぶ、見る、聞く、食べる……。

多種多様なデザインがきっとあなたの感性をつなげてくれます。

You can enjoy various design exhibitions and events at Tokyo Midtown DESIGN TOUCH
and you will “become connected” to design!

TOKYO
MIDTOWN
DESIGN
TOUCH

CONTENTS

▶▶ P04 つみきのひろば
Wooden Block Square

MAP
01

▶▶ P14 JAGDA Kasama / Kawara Exhibition

MAP
09

▶▶ P07 森の学校 by 六本木未来会議
School in the Forest by “Roppongi Future Talks”

MAP
02

▶▶ P14 kokki Menu

MAP
10

▶▶ P08 MUJI HUT

MAP
03

▶▶ P15 つながるデザイン展
Become Connected to Design Exhibition

MAP
11

▶▶ P10 Tokyo Midtown Award 2015
受賞作品発表・展示

MAP
04

▶▶ P16 GOOD DESIGN EXHIBITION 2015

MAP
12

▶▶ P11 DESIGN TOUCH CONFERENCE

MAP
05

21_21 DESIGN SIGHT 企画展
▶▶ P17 「建築家 フランク・ゲーリー展 “I Have an Idea”」
“Architect Frank Gehry ‘I Have an Idea’”

MAP
13

▶▶ P12 Salone in Roppongi
presented by OFFICINE PANERAI

MAP
06

東京ミッドタウン・デザインハブ 特別展
▶▶ P17 グラフィックトライアル・コレクション 2006-2015
GRAPHIC TRIAL COLLECTION 2006-2015

MAP
14

▶▶ P13 マツダデザイン展示
MAZDA Design Exhibition

MAP
07

サントリー美術館
▶▶ P17 「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展
KUSUMI MORIKAGE: From Adversity, a Gentle Gaze at Familiar Things

MAP
15

▶▶ P13 The Eye Writer Experience
思考と視覚でつながるデザイン

MAP
08

▶▶ P18 English Guide

※各イベントのマップとスケジュールは裏表紙にあります。

MAIN VISUAL DESIGNER

メインビジュアルをつくった人

「読めたり読めなかったり…… 子どもの落書きのような線は手を使わず視線の動きのみで制作された書体eyeFontを使用しています。この書体は視線のみという不自由さを与えることによって習熟や洗練のない道の体験によって自由さを獲得しようという試みから生まれました。五感の一つである「視覚」と「思考」をつなぐデザインです。」



Photograph: 新津保建秀

田中良治 RYOJI TANAKA

ウェブデザイナー／グラフィックデザイナー。同志社大学工学部／岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー卒業。2003年にセミトランスベアレント・デザイン設立。ウェブサイトの企画・制作から国内外の美術館・ギャラリーでの作品展示までウェブを核とした領域にとらわれない活動を行い、カンヌ国際広告祭、クリオ賞、One Show、LIAA、New York ADC、D&ADなど国内外の賞を多数受賞。主な活動にセミトラ インスタレーション展『tFont/ tTime』（山口情報芸術センター）、光るグラフィック展（クリエイションギャラリーG8）の企画、セミトランスベアレント・デザイン退屈展（ギンザ・グラフィック・ギャラリー）、世界制作のプロトタイプ展への参加、ICC OPENSPACE 2015への参加などがある。2015年JAGDA新人賞受賞。

? eyeFontとは



手を使わず、視線のみで文字を書く田中氏が代表を務めるデザイン集団セミトラが開発したオリジナルフォント。医療現場ではすでにある技術を安価に作り出す設計図を手掛け、公開されているThe Eye Writerを使用している。

→ イベント期間中、eyeFont体験ができます。詳しくはP13へ。



「つみき」と「デザイン」がつながる

つみきのひろば マップ番号 01

期間 10.16 fri - 11.3 tue

〔時間〕 11:00-18:00 ※雨天中止 ※18:00～21:00にはライトアップします。

〔場所〕 芝生広場

〔料金〕 無料

〔主催〕 東京ミッドタウン 〔制作〕 more trees design 〔協力〕 more trees



隈研吾さんと
more treesが
開発したつみき

同じかたちの大小様々なつみきが
芝生広場に登場します。

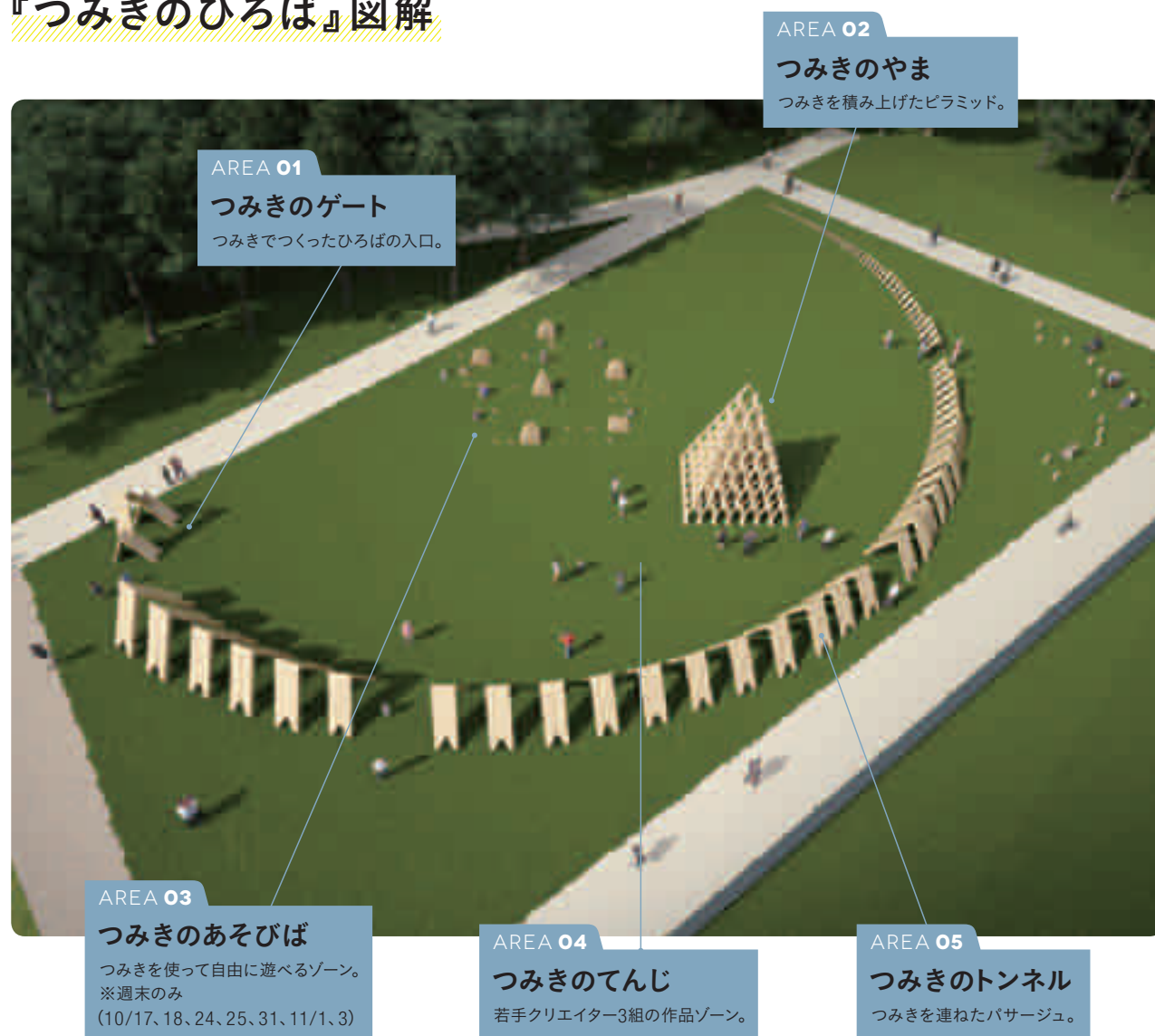
都会のまん中に位置する芝生広場にちりばめられた、同じかたちの大小様々なつみきたち。国産木材のつみきがつながって造られたピラミッドなど、小さなお子さまから大人まで楽しめるイベントです。若手クリエイター3組が自由な発想で手がけたつみきの展示も。同じつみきでできた様々なデザインをお楽しみください。



夜はライトアップで幻想的な空間に



『つみきのひろば』図解



つみきのひろば

サインデザイン：HOO 都市と森と人と自然と動物のつながりを表現します。

今注目のクリエイターたちも参加。



Relax & Joy tsumiki garden

「限さんのトンネルとつながる体験エリアを、植物を絡めて作りました。」



ガーデナー
齋藤太一
TAICHI SAITO



BIRD HOUSE STAND

「森と都市をつなげたいと思っていました。この作品が、あたらしい触媒となるよう、設計しました。」



プロダクトデザイナー
鈴木啓太
KEITA SUZUKI

©Taro Hirano



木ヲ見て森ヲ見ズ 森ヲ見て木ヲ見ズ

「点より線、線より面や図形や記号、繋がることで個を超えた何かになる、それは人間の営み全てに似ています。」



美術家
ミヤケマイ
MAI MIYAKE



建築家/ 美術家
佐野文彦
FUMIHIKO SANO



ディレクションしたのはこの人

建築家
隈研吾 KENGO KUMA

国産材のスギで小さなつみきを作りました。このつみきを重ねていくと家具も家も公園も造れます。小さな粒で世界を作る。そんな、不思議な体験を共有しましょう。

建築家・東京大学教授。近作に、サントリー美術館、根津美術館、浅草文化観光センター、長岡市民ホール、歌舞伎座、プザンソン芸術文化センター、マルセイユ現代美術センターがあり、現在国内外で多数のプロジェクトが進行中。著書は「小さな建築」(岩波新書)「建築家、走る」(新潮社)他、多数。

■ 関連イベント情報

つながるデザイン展 サテライトエリア つみきのまち

つみきのひろばと同じつみきを使って表現された「つみきのまち」が東京ミッドタウン ガレリア 3Fに登場。各ショップがおすすめする、「つながる」をテーマに集められたアイテムが並びます。



つみきを
先行販売します。



→ 詳細はP15へ。

つながる対談 隈研吾 × 田中良治

「つみきのひろば」のディレクションを行った隈研吾さんと、メインビジュアルを手がけた田中良治さん。
建築とデザインというクリエイティブの領域を越え、ふたりが対談でつながりました。

つながりやすい寛容なデザイン

田中 隈さんがデザインした積み木は、組み合わせ方でどんどん複雑になっていくんですね。

隈 僕は子供の頃から積み木で遊ぶのが一番好きで、いつか自分の積み木を作りたいと思っていたんです。だから今回、「つみきのひろば」のディレクションと同時に小さな積み木も作ることにし、側面の角度をはじめ、細かなところまで夢中で考えました。

田中 どんなふう遊ぶ子供だったんですか？

隈 つい先日、幼稚園時代の友人に再会したら、僕の家に遊びにくるとだいたい積み木をやっていて、つくったものを、バーっと壊すのが印象的だったと。そう言われて思い返してみると、僕にとつての積み木遊びの快感って、造る快感と同時に壊す快感もあったと思うんです。壊してまたゼロから考えることができる。今でも、自分の設計のやり方で特徴的なのは、案が変わるのをいとわないということ。「こだわらない」って大事だと思うんです。自分の案に固執しすぎると、過去に縛られてステップアップしていかないから。

田中 僕も自分の考えばかりに引っ張られないようにしたいと思っています。新しいことに挑戦するような仕事では、相手に出すのがちょっと不安な案を出すようにしています。これでいい、と自分が思うような案は、今までの

延長であつたり既知の範囲だったりするので。僕が手がけている「eyeFont」は人の視線で文字を作る試みなのですが、そうやって、できるだけ自分の考えが及ばない「エラーみたいなもの」を取り込み、そこから何かを思考していくというやり方をしたいと思っています。

隈 エラーを取り込む、というのは面白いですね。建築物の中にもエラーはあるし、言葉を変えると、それは「ノイズ」みたいなもので、僕は建築には「いろんなノイズ」があるほうがいい、と思っているんです。建物って、建てた後に自分が考えてもいなかったような様々なものが置かれたり加えられたりする。それを嫌がる建築家も多いけれど、僕は嫌だとかダメだとは思わないし、そうであるならば最初から建築の中にノイズをつくっておいたほうが、多種多様、いろんなものとつながりやすいんじゃないかと。

田中 そのほうが寛容というか……。

隈 そうですね、寛容、ですね。20世紀の建築は“完璧”を求めてどんどん整理され、抽象的なほうに向かっていったけれど、僕はこれからの建築は、他者ともつながりやすい、寛容なデザインに向かっていくんじゃないかと思っています。

田中 ウェブサイトも同じかもしれません。ウェブサイトデザインするときって、完成品をつくるというよりも、これから育てていくのにいい初期設定をする、という感じなんです。変わっていくのを前提で物をつくっているし、ダメだったら軌道修正したり手直しをしたりする。だから、常に“完璧”を目指すのではなく、最初はあえて余白だらけにしたりします。

隈 余白って大事だね。

田中 特にユーザー同士がつながったり、人が集う場をつくるときは、余白が鍵というか、空き地にボールがひとつあるような、遊び方、使い方すら委ねてしまう場のほうが盛り上がる気がします。

シームレスにつながっているのが一番面白い。

田中 「つながる」ということでは、僕がウェブデザインを志したときのテーマがまさに、実空間とインターネット空間を「つなげる」でした。そのためには、どちらか一方の側だけにはつかず、できるだけ境界線のド真ん中にいたいと思っています。大事なのは、両者を「分けない」ということ。同時に面白がるというか、それぞれの良さを滑らかにつなげることができたらいいなと思っています。

隈 関係するものを排除しないでやっていくと、自然とつながるのだと思います。建築の世界でも、たとえば、素材感や質感を重視する人の中には、デジタル的な手法を全て排除してアナログでつくりなさい、みたいな言い方をする人が多かったのですが、素材や質感に寄っていけばいくほど、実はデジタルの手法を取り入れたほうが設計は上手いくんです。僕らは木の建物の設計にも、複雑な曲面を自由自在にデザインできるプラグインソフトを使います。自然素材を使うときのほうが新しい手法を取り入れやすいし、取り入れていかないと面白くならないんです。

田中 それ、すごくよく分かります。

隈 最初にデジタルでものづくりをしようとした人たちは、“自動的に”何かができる、自動生成がメリットなのだと勘違いをした。その昔、機械があればオートメーションで全部機械がつくるから人間はいらなくなるっていう幻想があったけれど、それと同じですよ。実は、ものづくりにデジタルが入れば入るほど、人間の勘や経験が必要となる部分も増える。そういう人間の勘のようなものと新しいデジタルの道具が「シームレスにつながっている」という状況が、いま一番面白い状況で、今回の「つみきのひろば」で展開する積み木も、その境地でつくられているんです。

→ 隈研吾さんがディレクションを務める
つみきのひろばの詳細は [P04](#) へ

→ 田中良治さんが代表を務める
デザイン集団セミトラが開発した
オリジナルフォントeyeFontが体験できる
The Eye Writer Experienceの詳細は [P13](#) へ

田中良治
RYOJI TANAKA

隈研吾
KENGO KUMA



「多彩なクリエイター」と「青空の下」でつながる

森の学校 by 六本木未来会議

……マップ番号 02

<http://6mirai.tokyo-midtown.com/> [主催] ウェブマガジン六本木未来会議



前回の授業の様子

あのクリエイターが先生に。

昨年大好評だった「森の学校」が今年も特別開校。校長先生を務める椿昇氏が太鼓判を押す、様々なジャンルのトップクリエイターが夢の特別授業を行います。青空の下、緑の匂いや木漏れ日に包まれながら、感性を直接刺激してくれる貴重な体験です。どの授業も定員制なので、気になる授業があればすぐに予約しましょう。

この人が校長です



椿昇 校長
(現代美術家)

「自分の言葉で問いをつくり、自分の言葉で考えぬく」答えは速くにあるかもしれませんが、答えが無くても良いのです。情報があふればあふれるほど、静かに自分の言葉で考えぬく自由は奪われてゆきます。メトロポリスの谷間にひっそり開かれる野外教室で、貴方の学びのハートに火が灯るかもしれません。独学の鍵を手に入れるチャンスがきっとこの木陰にはあります。いつか貴方が誰かに語り聞かせる人になってもらいたくて、この学校を始めました。

-The ball in your court-
椿昇

京都造形芸術大学美術工芸学科長・教授。1953年京都市生まれ。1993年のベネチア・ビエンナーレに出品。2001年の横浜トリエンナーレでは、巨大なバットのバルーン《インセクト・ワールド〜飛蝗(バット)》を発表。2009年、京都国立近代美術館で個展「椿昇 2004-2009: GOLD/WHITE/BLACK」を開催。2013年には、瀬戸内芸術祭の器の里と坂手港地区ディレクションも務める。

森の学校 by 六本木未来会議

週末

青空教室

期間 10.17 sat、18 sun、24 sat [時間] 11:00-16:30 [場所] ミッドタウン・ガーデン(雨天時はプラザB1F)

詳細は六本木未来会議公式サイトにて。

[参加方法] WEBマガジン「六本木未来会議」にて事前予約制(先着順) [料金] 無料(一部材料費あり)

<http://6mirai.tokyo-midtown.com/>

	10月17日(土)	10月18日(日)	10月24日(土)
1限 11:00-12:30	〔 感 察 〕  現代美術家 鈴木康広 先生 撮影:青木遥香	〔 思 惟 〕  恵林寺住職 古川周賢 先生	〔 環 境 〕  建築家 今村創平 先生
2限 13:00-14:30	〔 情 報 〕  情報学研究者 ドミニク・チェン 先生 Photograph:新津保建秀	〔 本 屋 〕  ブック・ コーディネイター 内沼晋太郎 先生	〔 自 然 〕  彫刻家 土屋公雄 先生
3限 15:00-16:30	〔 体 育 〕  建築コミュニケーター チーム けんちく体操 先生	〔 関 係 〕  アートディレクター 柿木原政広 先生	〔 対 話 〕  現代美術家 椿昇 先生

毎日

森の学校の絵画教室

期間 10.16 fri - 10.24 sat [時間] 11:00-16:00 ※雨天中止

[場所] ミッドタウン・ガーデン [料金] 無料 [協力] ファーバーカステル

お題は『見えない根っこを描いてみよう』

青空教室の近くで開かれる、小さなお子さまから大人まで楽しめる小さな絵画教室。自然溢れるミッドタウン・ガーデンで、自然に触れながら自由な発想を描きましょう。完成した作品は森の学校最終日に椿校長が審査してくれます。

校長先生からのメッセージ

木々が生えてる地面の地下を想像で描いてみましょう。土の中には、セミの幼虫、モグラ、もっと不思議な生き物がいるかもしれません。地底にひろがる不思議な物語を描いてみませんか。



「小屋」と「新しい暮らし方」がつながる

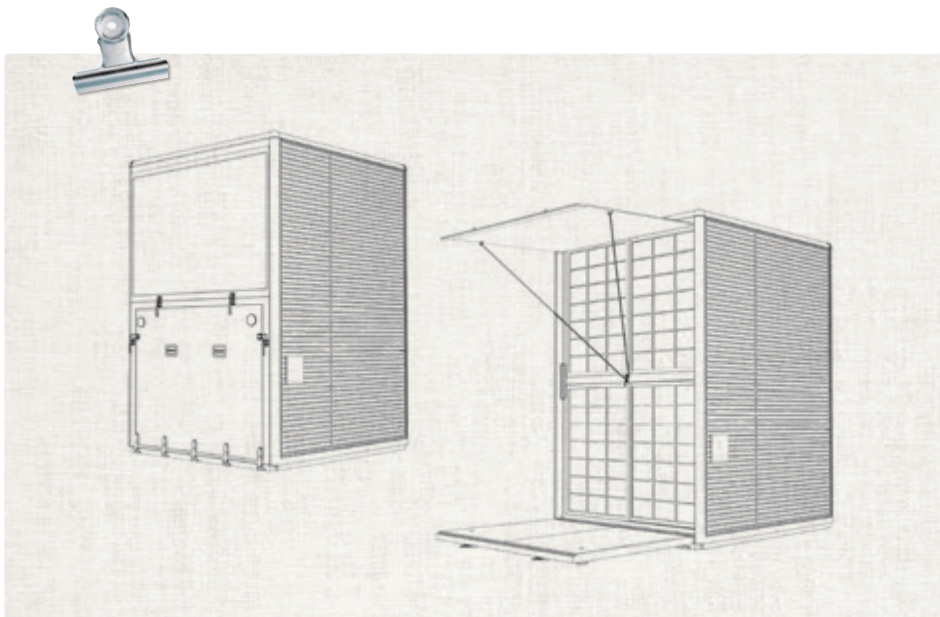
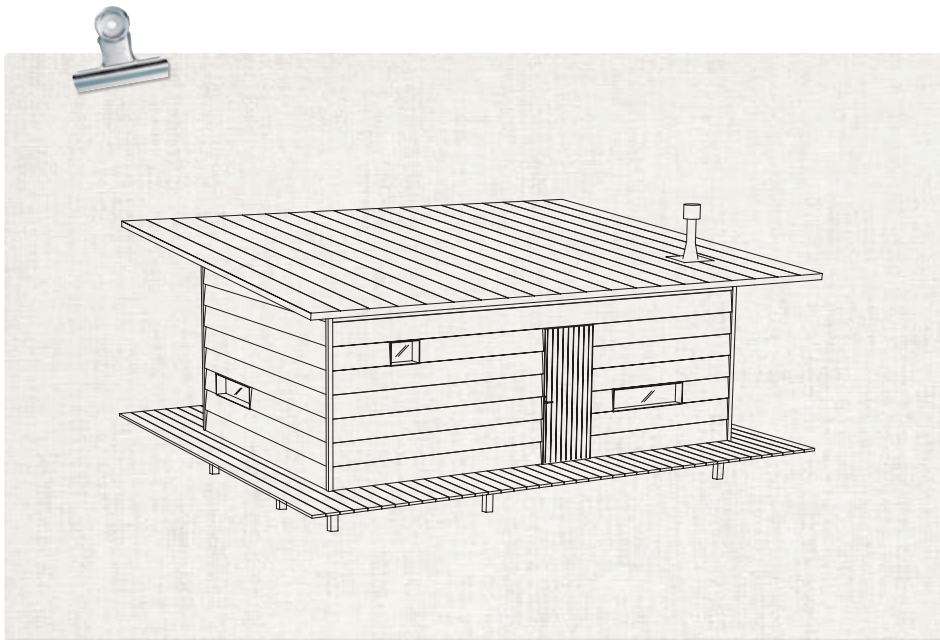
MUJI HUT

……マップ番号 03

期間 10.30 fri - 11.3 tue

[時間] 11:00-19:00 [場所] ミッドタウン・ガーデン [料金] 無料

[主催] 株式会社良品計画



豊かな時間を過ごすミニマムな空間を提案。

平日はルーティーンな生活を送る一方で、休日には郊外に出かけ自然に触れたい。昨今そのような機運が高まっています。無印良品はミニマムでありながら豊かな時間を過ごすための小屋を3名のデザイナーと開発しました。一人でもる。読書を楽しむ。妄想にふける。雨音を聞く。美味しい空気を吸う。家族と友人とこもる。薪ストーブを囲む。自然を楽しむ。普段できない会話を楽しむ。都会の喧騒から抜け出し、居心地のいい空間を体感いただけます。

木の小屋

小屋と聞くと魅力がある。別荘ほどでもない。キャンプほど単純でもない。小さな小屋があればいつでも自然の中に潜り込める感じがする。最小限のもので小さく暮らす。MUJIらしい暮らし方の提案です。



プロダクトデザイナー

深澤 直人 NAOTO FUKASAWA

1956年山梨県生まれ。1989年渡米しデザインコンサルティング会社 IDEO (サンフランシスコ) で7年半勤務後帰国、IDEO東京支社を設立。2003年に独立し、NAOTO FUKASAWA DESIGN 設立。'02年より、無印良品のアドバイザーボードを務める。「MUJI」壁掛け式CDプレーヤー、「±0」加湿器、「au/KDDI」INFOBAR、neonは N.Y.MOMA 永久収蔵品に。

コルクの小屋

料理をして、食べて、洗って、眠る場所のある、週末に過ごす小さな家を想像し、そしてそんな小さな家を建てる土地を、温泉に近い、もしくは海に近い、程よく小さな街で探す。そんな夢は新しい家を建てるという複雑さでいつも頓挫してしまうが、建てて一度きりという家というよりは、このプロジェクトのように田舎で短い時間を過ごす小さな家というプロダクトだと考えると、そこに可能性を感じるのです。



プロダクトデザイナー

Jasper Morrison ジャスパー・モリソン

1959年ロンドン生まれ。活動は幅広く、家具、食器、キッチン用品、照明、電化製品のデザイン、公共空間のデザイン、そして近年では腕時計、時計や靴も手がけている。2005年、深澤直人とSuper Normalプロジェクトを設立し、2006年には初めてのSuper Normal展を東京で開催。

アルミの小屋

人が過ごす為の必要最低限な空間を有する小屋。トラックの荷台の部品と構造を転用した、用途を限定しない、堅固かつ極めてシンプルな箱。様々な場所に設置する事ができ、使う人に応じて適応する自由な空間を提供します。



プロダクトデザイナー

Konstantin Grcic コンスタンチン・グルチッチ

1965年、ドイツ・ミュンヘン生まれ。ジャスパー・モリソンの事務所に勤務した後、91年に「コンスタンチン・グルチッチ・インダストリアルデザイン」を設立。2001年、FLOS社から発表された「MAY DAY」がコンパッソ・ドーロ賞を受賞するなど、数々のデザイン賞を受賞。多くの作品がニューヨーク近代美術館等のパーマネントコレクションに選定されている。



🔍 i Special Forces



ヒマ演しは特殊部隊のリアル映像で。

タクシー移動中は、世界中の特殊部隊の情報とリアルな映像が観られるこのアプリをチェック。なかでも、法律上は存在しないイスラエルの対外諜報機関「Mossad」は特に気になる存在。装備だと断然国連が好きなので、国連のアプリもよく見えています。



アートディレクター/グラフィックデザイナー
平林奈緒美

東京生まれ。武蔵野美術大学空間演出デザイン学科卒業後、(株)資生堂宣伝部入社。ロンドンのデザインスタジオMadeThoughtに1年間出向後、2005年よりフリーランスに。

🔍 Sunseeker



日差しで変化する風景をイメージ。

敷地に行っただけでわかるのがこのSunseeker。その場の太陽軌道や角度がわかるので、冬の低い日差し、夏の暑い日差しをイメージしながら、どんな朝日で目覚めるか、日没を楽しむデッキや茜色に染まる部屋をどこに作るか……と、想像力を補完してくれるツールです。



デザイナー
中村拓志

2002年NAP建築設計事務所設立。人が自然や建築と関わり愛着を感じることを設計のモットーとしている。代表作に「狭山の森 礼拝堂」、「Ribbon Chapel」、「Optical Glass House」など。

🔍 ミュージック



複雑怪奇なミュージックライフ。

運転中はONKYOのモバイルアンプで車載スピーカーからヘビメタ。ドローイングなどの身体作業中は、SOL REPUBLICのモバイルスピーカーでラテン系女性ヴォーカル曲を。場所や状況によってiTunes(ミュージック)とスピーカーの組み合わせを変えるのがマイルール。



現代美術家
橋 昇

京都造形芸術大学美術工芸学科教授。アーティストであり、卓越した教育者の一人。瀬戸内国際芸術祭のエリアディレクターとして「瀬戸内港プロジェクト」などを手がけている。

🔍 Evernote



プロジェクト管理はこれ一つ。

普段ノートや手帳を持たないので、打ち合わせはコピー用紙で参加。終わったらすぐにドキュメントモードで撮影してメモをPDFに変え、日付とタグを付けて指定フォルダに格納。たぶん、Evernoteから取材してもらえるレベルで使いこなしていると思います(笑)。



プロダクトデザイナー
鈴木啓太

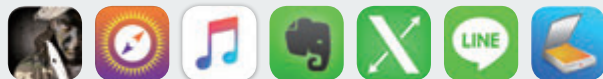
1982年愛知県生まれ。2012年にPRODUCT DESIGN CENTER、プロダクトブランド「THE」を設立。デザインからアートに至るまで、国内外で様々なプロジェクトを手掛けている。

みんなのアプリ

Creative Smartphone

つなげてつくる、 クリエイティブなスマートフォン

国内外で活躍するクリエイターたちの仕事やアイデアを日々支えるスマートフォン。仕事の効率アップはもちろん、意外な息抜きの時間まで、彼らのクリエイティブとつながっている(!?) お気に入りのスマホアプリとその使い方を教えていただきました。



🔍 DimensionX



スマホは「メモ」の必需品。

撮影したもののサイズを写真に書き込めるので、インテリアや空間サイズのメモとしてとても便利。他にも、レシートの裏に書く感覚でざっと指書きできる「Touchwriter」や手描きのスケッチを補正した画像にしてくれる「SHOT DOCS」など、色んなメモアプリを愛用中です。



アーティスト/アートディレクター
中山ダイスケ

アートワークの他、ファッションショーや舞台美術、店舗、空間、商品などのデザインを手掛ける。東北芸工大教授。(株)ダイコン代表。(株)オレンジ・アンド・パートナーズCCO。

🔍 LINE



業務連絡から打ち合わせまで。

日々外出していることが多いので、「LINE」は図面の確認やスタッフとの打ち合わせに活用しています。iPhoneにデフォルトで入っているカメラで気になった風景やプロジェクトの敷地、現場を撮影し、それを「LINE」で送ることもあります。



建築家
隈研吾

建築家・東京大学教授。近作に、サントリー美術館、根津美術館、浅草文化観光センター、長岡市役所アオーレ、歌舞伎座、プザンソン芸術文化センター、マルセイユ現代美術センターがあり、現在国内外で多数のプロジェクトが進行中。

🔍 JotNot Scanner



手描きのスケッチを瞬時に発信。

このアプリを手に入れてから、手描きのアイデアスケッチを画像にし、ツイートするまでの時間が1分以内に短縮されました。暗い場所でも綺麗なスキャンができ、とても便利です。無料版を使っているのですが、充分な機能が備わっています。



アーティスト
鈴木康広

1979年静岡県生まれ。日常のさまざまな事象を独自の「見立て」によって捉え直す作品を制作。代表作に「遊具の透視法」「まばたきの葉」「空気の人」瀬戸内国際芸術祭2010にて話題を呼んだ「ファスナーの船」など。



「新しい才能」と「アイデア」がつながる

Tokyo Midtown Award 2015

……マップ番号 04

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/award> 【主催】東京ミッドタウン

次世代を担うクリエイターを発掘・応援するTokyo Midtown Awardも今年で8回目。
計1,566点の応募作品の中から選ばれた14作品を授賞式で発表・展示します。

受賞作品発表・授賞式

期間 10.16 fri

※Ustreamにて配信予定

……マップ番号 04



2014年 授賞式の様子

〔時間〕 16:30-17:30

〔場所〕 プラザB1F アート作品「意心帰」前特設会場

※会場が混雑した場合、一部入場を制限させていただきます

応募総数1,566点の中から、デザインとアート、両コンペのグランプリを発表します。羽ばたく若い才能を是非ご覧ください。

アートコンペ審査員

児島やよい
清水敏男
土屋公雄
中山ダイスケ
八谷和彦

デザインコンペ審査員

小山薫堂
佐藤卓
柴田文江
原研哉
水野学



受賞者におくられるトロフィーは、デザインコンペ審査員の小山薫堂さんが監修し、「富士山グラス」の作家鈴木啓太さんがデザインを担当しました。

受賞作品展示

期間 10.16 fri - 11.8 sun



前回の展示の様子



〔場所〕 プラザB1F展示エリア

最終選考を勝ち抜いた『アートコンペ』『デザインコンペ』の計14作品を全て展示します。

あなたも審査員に!



展示会場では10/16～11/3まで、一般の方による人気投票を実施します。投票頂いた方から抽選で5名様に富士山グラスをプレゼント。

東京ミッドタウンで購入&体験できる、デザインコンペの受賞作品



歌舞伎
フェイスパック
900円
デザイナー：小島梢

富士山グラス
4,078円
デザイナー：鈴木啓太



縁起のいい貯金豚
手前5,184円、奥7,236円
デザイナー：藤本聖二

2014年デザインコンペ優秀賞受賞作品 /
kokki体験できます。
→ 詳細はP14へ。
※発売は未定です



kokki
デザイナー：山本悠平

※価格は税込です。販売店舗：中川政七商店街(ガレリアB1F)他

「多様なクリエイターの発想」につながる

DESIGN TOUCH CONFERENCE

…… マップ番号 05

デザインタッチ・カンファレンス 期間 10.25 sun

[時間] 11:00-17:30 [場所] 東京ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4F)

[参加方法] デザインタッチ公式サイトより事前登録制 [料金] 無料 [主催] 東京ミッドタウン

参加の事前登録はデザインタッチ公式サイトにて。 <http://www.tokyo-midtown.com/jp/designtouch/2015/>

一日限りのデザインスクールを開校します。

「つながるデザイン」をテーマに『Tokyo Midtown DESIGN TOUCH』に関わるクリエイター陣が講師となる、1日限りのデザインスクールが今年も開校します。1限～3限まで全9講座から、学びたいテーマに合わせて自分だけの時間割をつくりましょう。



前回実施の様子

1 限 11:00 - 12:30

A

ウェブデザイナー/
グラフィックデザイナー
田中良治



Photograph: 新津保建秀

ウェブデザインから
グラフィックデザインへ

2 限 13:30 - 15:00

D



クリエイティブディレクター
水野学



©Taro Hirano
プロダクトデザイナー
鈴木啓太

Tokyo Midtown Award 2015 特別講義
デザインの、本当の話。

3 限 16:00 - 17:30

G

建築家
中村拓志



Salone in Roppongi
つながるデザイン ふるまいの設計

B



デザイナー/
クリエイティブディレクター
服部滋樹



アートディレクター/
グラフィックデザイナー
平林奈緒美



クリエイティブディレクター/
コピーライター
田中淳一

GOOD DESIGN EXHIBITION 2015 (G展)
グッドデザインからつながる
～MEETinG～

E

武蔵野美術大学学長
長澤忠徳



武蔵野美術大学特別講義
コンビビアル・デザイン
～ひろがる・つながる・デザイン教育～

H



美術家
ミヤケ マイ



©Taro Hirano
プロダクトデザイナー
鈴木啓太



建築家 / 美術家
佐野文彦

つみきのひろば
つみきからつながるデザイン
～つみきのつづき～

C



S&O DESIGN 株式会社
代表/プロダクトデザイナー
清水久和



S&O DESIGN 株式会社
ディレクター
岡田栄造

六本木未来会議 pick up
AXIS特別講義
「愛のコンティニュアスデザイン」

F



ファッション
ジャーナリスト
生駒芳子



キギ
植原亮輔
渡邊良重



ワイス・ワイス 代表
佐藤岳利

WISE・WISE企画
日本とつながる 未来とつながる
UMBOSIプロジェクトとは?

I



グラフィックデザイナー
福島治



NPO法人 日本オーガニック
コットン協会 (JOCA) 副理事長
渡邊智恵子

JAGDA特別企画
ソーシャルデザインの広がり

「六本木」と「ミラノ」が「デザイン」でつながる

Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI

……マップ番号 **06**

期間 **10.16 fri - 10.25 sun**

[時間] **11:00-21:00**

[場所] **アトリウム**

[主催] Salone in Roppongi実行委員会
東京ミッドタウン

[特別協賛] OFFICINE PANERAI



Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI

建築とコミュニケーション デザインの接点とは？

毎年4月にミラノで開催される、世界最大規模の国際家具見本市「ミラノサローネ」で活躍する日本人デザイナーや日本企業に焦点を当てる「Salone in Roppongi」。今回は、注目を集める日本の若手建築家のひとり、中村拓志氏が、イタリアが誇る高級時計メーカーOFFICINE PANERAIの持つ独自の世界観を空間演出します。



建築家
中村 拓志
HIROSHI NAKAMURA

建築を設計していると、無限空間への憧れが日に日に強くなります。壁も床もなく、形や陰影、奥行きなどの手掛かりを失った、完全なる均質光の世界。そんな空間を設計したいと思うのです。それは深海へ至る沈降の中で潜水夫が見る、最後の光景に似ているかもしれません。今回はイタリアの時計ブランド、OFFICINE PANERAIの協賛を得てDiving Bellを制作します。海面表層のマリンブルーから漆黒へ至る光景、そしてその中で立ち上がる、懐かしい孤独と無限の奥行きを体験しに来てください。



中村さんの作品

Ribbon Chapel

日本商環境設計家協会
JCDデザイン賞2014 大賞
Wallpaper*Design Awards
2015 Best Chapel
第10回日本構造デザイン賞

photo by Koji Fujii /
Nacasa and Partners Inc.

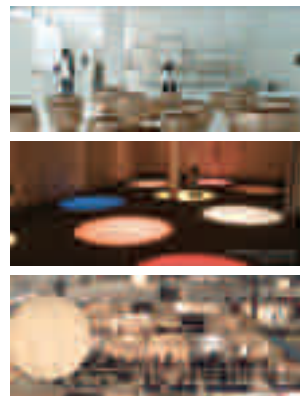
2002年NAP建築設計事務所設立。建築をコミュニケーションデザインと考え、人が自然や建築と関わり、愛着を感じてを設計のモットーとしている。代表作に「狭山の森 礼拝堂」、「RibbonChapel」、「Optical Glass House」、「録museum」など。主な受賞歴にJIA環境建築賞、日本建築家協会賞、JIA 優秀建築賞などがある。

? What's ミラノサローネ



世界最大級の家具見本市

ミラノサローネとは毎年4月にイタリア北部の商業都市ミラノで開催される「サローネ国際家具見本市」のこと。世界中の一流家具や「サテリテ」と呼ばれる若手デザイナーの作品が披露される本会場は東京ドームの11個分の広さで、すべての会場をみるだけでも数日を要すると言われています。同時にミラノ市街全体すべてがデザイナー色になり、家具のみならず、インсталレーションや様々な作品が世界中から集まり発表され、毎年多くの人々が訪れます。1週間にわたって行われる世界最大のデザインイベントです。



CAR EXHIBITION

「**工芸**」と「**カーデザイン**」がつながる

マツダデザイン展示 マップ番号 07

期間 **10.16 fri - 10.25 sun**

〔時間〕 11:00-19:00 〔場所〕 キャノピー・スクエア

〔料金〕 無料 〔主催〕 マツダ株式会社



This is Mazda Design.

「クルマを単なる鉄の塊ではなく、乗り手と心を通わせられる生命感にあふれた存在にしたい。」マツダのクルマをアートたらしめているのは、何よりもこの躍動する生命感の表現に捧げる情熱です。そんなデザイン思想から生みだされた作品(クルマ)を展示。また、今回は、クルマだけではなく、ミラノサローネで発表したアーティストとの共演により生みだされたアート作品の数々も展示しています。人の心を動かすために、日本の美意識を追究し、自らに磨きをかけていく中で挑んだアートワーク作品からも、マツダデザインの真髄を感じてみてください。



マツダデザイン展示 / The Eye Writer Experience 思考と視覚でつながるデザイン

INTERACTIVE

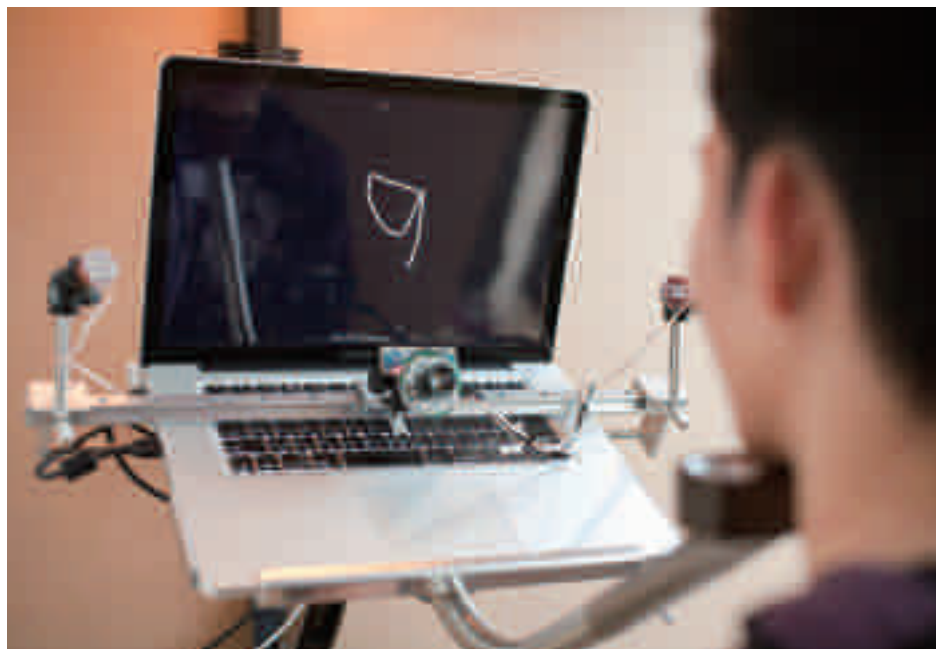
「**思考**」と「**視覚**」がつながる

The Eye Writer Experience マップ番号 08

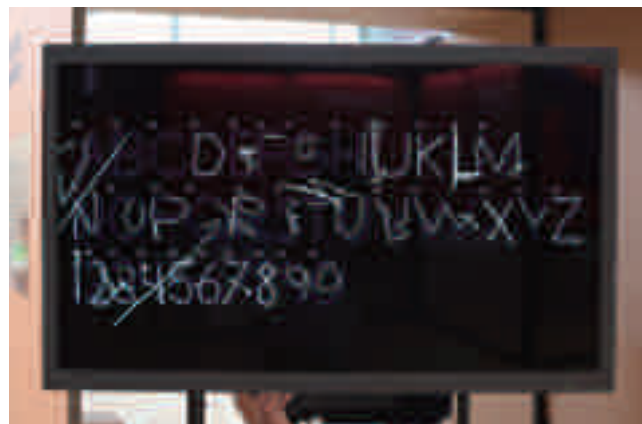
思考と視覚でつながるデザイン

期間 **10.16 fri - 11.3 tue** 〔時間〕 12:00-19:00

〔場所〕 ガレリア3F TIME & STYLE 前エリア 〔主催〕 東京ミッドタウン 〔協力〕 山口情報芸術センター〔YCAM〕



画像提供：山口情報芸術センター〔YCAM〕



目で描くeyeFontを体験できます。

本誌表紙のグラフィックを構成している書体である、eyeFont (YCAM委嘱作品)を体験できるイベント。視線入力装置「The EyeWriter」を使って、目を使って文字を書くことができます。脳と目を使って文字を描くという、不思議な体験が待っています。

EXHIBITION

「**伝統**」と「**グラフィックデザイン**」がつながる

JAGDA Kasama/Kawara Exhibition マップ番号 09

期間 **10.16 fri - 11.3 tue** [場所] ミッドタウン・ガーデン [料金] 無料

[主催] (公社)日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)茨城地区 [協力] 東京ミッドタウン



伝統工芸品の 新たな表現が並びます。

日本の伝統工芸と日本を代表するトップクリエイターによる人気コラボレーション企画がこちら。奈良時代が起源とも言われる「八郷瓦」と、茨城県の国指定伝統工芸品「笠間焼」を用いたたくさんの作品が都心であることを忘れさせてくれる遊歩道に展示されます。

主な作品クリエイター



青木克憲



上條喬久



澁谷克彦



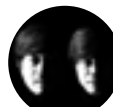
新村則人



谷口広樹



藤代範雄



ワビスビ



U・G・サトー

DINING

「**国旗**」と「**食**」が「**食卓**」でつながる

kokki Menu マップ番号 10

期間 **10.16 fri - 11.3 tue**

[会場] **ukafe**(ウカフェ)、**Bodega Santa Rita**(ボデガ サンタリタ)
ガレリア2F ガーデンテラス1F

「kokki」を使った特別メニューとは？

Tokyo Midtown Award 2014デザインコンペ優秀賞「kokki」は、世界共通で認識される、4種類の国旗をかたどった器です。今回、この作品を使い、東京ミッドタウンの2つのカフェ・レストランで国旗の色をイメージした期間限定メニューが登場します。ぜひお楽しみください！

デザインコンペ受賞作品「kokki」の特別メニューが期間限定で登場！

Tokyo Midtown Award 2014
デザインコンペ優秀賞「kokki」
作家：山本悠平



×



チキンとパプリカの
クリーム煮リゾットと3種類の小鉢
1,500円(税込)

日本のkokkiにイタリア料理のリゾット、イタリアのkokkiにほうれん草のおひたし、ゆば乳の胡麻和えなどの和食を盛りつけました。オーガニック素材を中心につくられています。
提供時間 15:00-22:00 (火曜日～日曜日)
※1日10食限定

Shop data
ukafe
ガレリア2F
03-6438-9920



×



イベリコ豚3種の生ハムとピクルスの盛り合わせ
3,000円(税込)

後ろ足、肩ロース、チョリソー3部位と国産野菜でつくられたピクルスがkokkiの上でつながりました。お店に豊富にあるスペインワインとの相性も抜群です。

提供時間 11:00～14:00 / 17:00～22:00 (月曜定休)
※1日30食限定 ※ディナータイムはテーブルチャージ料あり

Shop data
Bodega Santa Rita
ガーデンテラス 1F
03-5413-3101



「逸品」と「空間」がつながる

つながるデザイン展

……マップ番号 11

期間 10.16 fri - 11.3 tue [時間] 11:00-21:00

[場所] ガレリアB1F、ガレリア3F IDÉE SHOP/
IDÉE CAFÉ PARC 前渡り廊下

[主催] 東京ミッドタウン [協力] more trees

東京ミッドタウン館内の各ショップが考える、「つながる」をテーマに集められたアイテムを展示します。

芝生広場で展開される「つみきのひろば」と同じつみきを組み合わせてつくられた「つみきのまち」も見どころです。



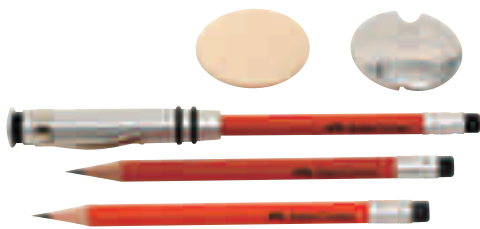
音楽とつながる

コンパクトながら音楽とライフスタイルを高音質でつなげる、ワイヤレスヘッドホン。長時間使っても快適な理由は、優しく耳を包むイヤードに。

harman kardon SOHO Wireless
32,270円
HARMAN Store 03-5413-8150

平和へつながる

かつて有田焼で作られた日本の軍服用ボタンをラベルピンにした、平和への願いを象徴するプロダクト。過去と未来を平和でつなぎます。

ラベルピン/HOPE FOR PEACE 1,296円
STYLE MEETS PEOPLE 03-5413-3705

アイデアがかたちへつながる

このセット一つで書く、消す、削ることができる、その名もパーフェクトペンシル。ふと思いついたアイデアをカタチへとつなげる筆記具です。

UFOパーフェクトペンシル コンプリートセット 12,960円
ファーバーカステル 03-5413-0300

次世代へつながる

50年以上も前にデザインされた、スイス・ネフ社を代表する人気の積み木。その魅力は今も子どもたちへとつながっています。

ネフスビール/ホルツネフビール
(左)18,144円 (右)25,920円
アトリエ ニキティキ 03-6721-1107

世界とつながる

ANAの国際線ファーストクラスで使用されているブランケット。世界につながる空の空間をご自宅でも堪能いただけます。

ANAコットンカシミア マルチケット
23,760円
テネリタ 03-6447-0181

空間とつながる

ドイツデザイン賞を受賞したガラスランタン。キャンドルの炎が透過して生み出される温かい光が、空間を安らぎへつなぎます。

Holmegaard Design
with Light ランタン 10,044円
Nicolai Bergmann Sumu
03-5647-8331

人と人がつながる

古来から人と人をつなぐ縁起物として、贈り物に選ばれてきた箸。さらに箸先まで全て八角形ということで、末広がりの逸品です。

八角職人箸
(上)10,800円 (下)12,960円
箸長 03-5413-0392

家族とつながる

作家がひとつひとつ手で描いた模様が特徴的な鳥のトレイ。キートンとして家族と共有することで、つながりを感じることができます。

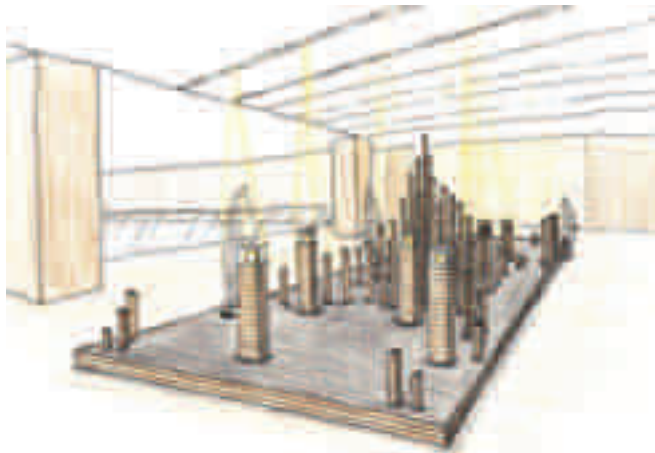
BIRDS'WORDS bird tray
12,960円
IDÉE SHOP/
IDÉE CAFÉ PARC
03-5413-3455

未来と伝統工芸がつながる

伝統的な「花切子」で描いたモチーフに、新たな技術「漆硝子」で赤いマルを鮮やかに絵付けした現代の江戸切子。伝統工芸を未来へつなぎます。

UMEBOSI 江戸切子薄造り漆硝子
(うさぎ/さくらんぼ) 価格未定
WISE・WISE tools 03-5647-8355

ガレリア3Fに「つみきのまち」が登場！



「つみきのまち」は空間デザイナーの松村和典さんが建築家 隈研吾さんデザインのつみきを約1,000個使用し、「まち」を表現したアート作品展示。ショップの商品展示×アートのコラボレーションはつみきの新しい可能性を感じて頂けます。ぜひご覧ください。



ディスプレイデザインはこの人

空間デザイナー 松村和典

空間デザインを軸に店舗・展覧会・ディスプレイデザインや商業的なインスタレーションを行う。空間の特性と展示されるモノやストーリーを密接に関連づけながら双方の魅力を引き出すことを得意とし、空間デザインだけではなくVMDとしての仕事も行っている。

「つみきのひろば」や「つみきのまち」で使われている
つみきを「TIME & STYLE
MIDTOWN」で先行販売します！

隈研吾氏とmore treesのコラボレーションによって生まれた「つみき」。宮崎県諸塚村のスキの無垢材を使用し、ご自宅インテリアのアクセントや小さなお子様のおもちゃ、ギフトなど、幅広い用途でお楽しみいただけます。

販売価格(予定)
7ピース 4,860円
13ピース 8,424円
22ピース 13,932円
つみき1ピースのサイズ
縦11cm 横12cm
奥行 4cm
※10月16日(金)から
販売開始

販売ショップ: TIME & STYLE MIDTOWN TEL: 03-5413-3501

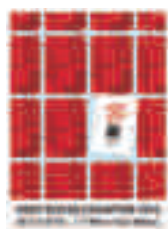
同時開催！

つながるデザイン展 デジタルスタンプラリー

期間中、つながるデザイン展参加ショップを5つ巡ると「つみき」やショップおすすめのアイテムなどが抽選で当たるスタンプラリーを開催。是非この機会にショップに足を運んでみては。詳細は、館内ポスターをご覧ください。



※価格は税込です



「よい発想」と「よいデザイン」がつながる

GOOD DESIGN EXHIBITION 2015

……マップ番号 12

グッドデザインエキシビション2015(G展) 期間 10.30 fri - 11.4 wed [時間] 11:00-20:00 10/30は13:00から、11/4は17:30まで。入場は閉館30分前まで

[場所] 東京ミッドタウン各所 [料金] 一部有料 [主催] 公益財団法人日本デザイン振興会



「MEETinG」をテーマに、約1,000件の最新のグッドデザイン賞全受賞デザインが集まります。

1957年の創設以来、暮らしと社会を豊かにする「よいデザイン」を讀え続けるグッドデザイン賞。最新の受賞デザインを展示する本展では、受賞作品を販売するスペシャルショップがオープンするほか、特設ステージでのイベントなど、東京ミッドタウン各所で楽しく体感することができます。

スペシャルウェブサイト 「MEETinG(ミーティング)」

ユーザーがグッドデザイン賞受賞デザインに出会い、お気に入りや自由に選び、シェアできる参加型ウェブサイト「MEETinG(ミーティング)」。参加するともれなくG展に招待されるほか、「審査委員の選んだ一品」、みんなの人気ランキングなども紹介します。



全ての会場をまわって最新のグッドデザインを体感してみよう [G1、G3、G4は有料、それ以外は無料にてご覧いただけます]

G1 | BEST100 & SPECIAL [場所] ホールA/B



フォーカス・イシュー&ベスト100特別展示

今年、特に評価の高かった「グッドデザイン特別賞」「グッドデザイン・ベスト100」受賞デザインの特別展示。今年の「よいデザイン」をわかりやすく解説し、審査において注目された「フォーカス・イシュー」から見出したデザインの役割も併せて紹介します。

ジャパニーズファニチャーセレクション2015

日本家具の価値を発信する「グッドデザイン・ジャパニーズファニチャーセレクション」に選ばれた家具を特集するコーナー。

アジアデザイン[タイ・インド]

グッドデザイン賞と連携している「タイ・DE Mark賞」、「インド・India Design Mark」の受賞デザインの特別展示。

東北・茨城のグッドデザイン

東北地方6県と茨城県のグッドデザイン賞受賞対象紹介コーナーを開設。県別の受賞対象展示で、各地域の産業やものづくり、復興支援の取り組みを紹介します。

ステージ

人気の「ベスト100デザイナーズプレゼンテーション」、「デザイントークイベント」などさまざまなプログラムを展開します。

G2 | BEST100[Mobility] [場所] キャンपी・スクエア



フォーカス・イシュー&ベスト100 特別展示[モビリティ]

今年、特に評価の高かった「グッドデザイン・ベスト100」受賞デザインの中から、乗用車などモビリティの実車を特別展示します。

G5 | LONG LIFE DESIGN & SHOP [場所] アトリウム



ロングライフデザイン賞展示 Gマークショップ by D & DEPARTMENT

D&DEPARTMENTとのコラボレーションで「グッドデザイン・ロングライフデザイン賞」特別展示とGマーク商品を販売する期間限定ショップがオープンします。

G3 | GOOD DESIGN G4 | [場所] カンファレンス、デザインハブ



グッドデザイン賞 全受賞デザイン展示

最新のグッドデザイン賞受賞デザイン展示。日用品から建築、サービスやプロダクトのデザインなど、私たちの生活をつくる、さまざまな「よいデザイン」を紹介します。

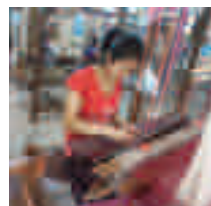
グッドデザイン・ガイドツアー

家具や家電製品、地域活性プロジェクトなどのデザイン領域や、デザイナー、メーカーなど、さまざまな切り口の解説付きでの会場を巡る無料のガイドツアーを実施します。

G6 | SPECIAL [場所] ガレリア3F サントリー美術館横会場

メコンデザイン セレクション

カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナムとのジョイントプロジェクト「メコンデザインセレクション」参加の日本人デザイナーと現地メーカーとの共同開発製品を初紹介。



「建築」「人」「技術」がつながる

21_21

21_21 DESIGN SIGHT 企画展

「建築家 フランク・ゲーリー展 “I Have an Idea”」……マップ番号 13

Photo by John B. Carnett/Bonnier Corporation via Getty Images



期間 2015.10.16 fri - 2016.2.7 sun [休館日] 火曜日(11/3は開館) 年末年始(12/27-1/3)

[時間] 10:00-19:00(入場は18:30まで) [場所] 21_21 DESIGN SIGHT(ミッドタウン・ガーデン内)

[主催] 21_21 DESIGN SIGHT、公益財団法人 三宅一生デザイン文化財団

建築の常識に挑戦を続けた建築家とは？

半世紀以上にわたり、建築の慣習を覆し、挑戦を続けるアメリカを代表する建築家 フランク・ゲーリー。彼の創造の原動力である「アイデア」とは？ 建築のプロセスを数々の模型をもとに紹介するほか、映像で体感できるプロジェクション・マッピング等が登場。新進建築家の田根剛氏がディレクターとしてゲーリーの「アイデアの力」に注目し、展示を構成します。

入場料

- 一般 …………… 1,100円
- 大学生 …………… 800円
- 高校生 …………… 500円
- 中学生以下 …………… 無料

「クリエイターの発想」と「プリンティングディレクター」がつながる

DESIGN HUB

東京ミッドタウン・デザインハブ特別展

グラフィックトライアル・コレクション 2006-2015 ……マップ番号 14



期間 第1部 9.18 fri - 10.4 sun 第2部 10.8 thu - 10.24 sat

[休館日] 会期中無休 [時間] 11:00-19:00 [場所] 東京ミッドタウン・デザインハブ ミッドタウン・タワー5F

[主催] 凸版印刷株式会社 [共催] 東京ミッドタウン・デザインハブ [後援] 公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会

印刷でどこまでできるか クリエイターが挑んだ42の印刷実験

グラフィックデザインと印刷表現の関係を深く追求し、新しい表現を獲得する試みとして、2006年にスタートしたグラフィックトライアル。本企画が今年で10回目を迎えることを記念し、これまで42組のクリエイターと凸版印刷のプリンティングディレクターが完成させたポスター作品全210点を、主な印刷実験とともに2期に分けて紹介します。印刷でどこまでの表現ができるのか、ご覧いただく機会となります。

入場料 …………… 無料



「歴史」と「至宝」がつながる

サントリー美術館

「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展 ……マップ番号 15

期間 10.10 sat - 11.29 sun [休館日] 火曜日(11/3は開館)、11/4

[時間] 10:00-18:00(金・土および10/11、11/2、11/22は20時まで)入館は閉館の30分前

[場所] サントリー美術館(ガレリア3F) [主催] サントリー美術館、朝日新聞社

謎多き絵師、久隅守景とは？

久隅守景は狩野探幽に師事し、探幽門下四天王の筆頭として江戸時代前期に活躍した絵師。狩野派を離れた後、農民風俗を詩情豊かに描き出し、独自の画風を確立しました。数々の名作を生み出したにもかかわらず、詳しいことがわかっていない彼の半生。この展示では、そんな謎の多い生涯を送った彼の画業と生き方に迫ります。

入場料

- 一般 …………… 1,300円
- 大学・高校生 …………… 1,000円
- 中学生以下 …………… 無料

こんな作品が並びます。



鍋冠祭図押絵貼屏風
久隅守景筆 二曲一隻
江戸時代 17世紀
個人蔵



十六羅漢図 久隅守景筆
十六幅のうち一幅
江戸時代 17世紀
神奈川・光明寺



国宝 納涼図屏風 久隅守景筆 二曲一隻
江戸時代 17世紀 東京国立博物館
Image: TNM Image Archives

TOKYO MIDTOWN DESIGN TOUCH 2015 **EVENTS INDEX**

See the back cover for the event map and schedule.



MAP
01

Wooden Block Square

▶▶P04 **INTERACTIVE INSTALLATION**

[DATE] 10.16 fri - 11.3 tue [HOURS] 11:00 - 18:00 [PLACE] Grass Square
[ADMISSION] Free [ORGANIZER] Tokyo Midtown

Wooden blocks, designed by Architect Kengo Kuma and more trees, all of the same shape but of various sizes, lie scattered in a grassy square in the middle of the city. Everyone from small children to adults can enjoy creations such as the

pyramid built from blocks made of Japanese timber. There is also an exhibition of wooden block works created by the fresh imagination of three groups of young creators. Visitors can enjoy the various designs created from the identical blocks.



MAP
02

School in the Forest by "Roppongi Future Talks"

▶▶P07 **CLASSES & WORKSHOPS**

[PLACE] Midtown Garden [ORGANIZER] Web Magazine "Roppongi Future Talks" (<http://6mirai.tokyo-midtown.com>)
[ADMISSION] Very per class & workshop *Classes are in Japanese only

〈Open sky classes〉 [DATE] 10.17 sat & 18 sun, 24 sat [HOURS] 11:00 - 16:30 prior registration on Roppongi Future Talks Website is required.
〈Painting class〉 [DATE] 10.16 fri - 24 sat [HOURS] 11:00 - 16:00

This is the second project born out of interview on the online magazine "Roppongi Future Talks (<http://6mirai.tokyo-midtown.com/>)". School in the forest will open in the Midtown Garden, where a refreshing autumn breeze

blows. The open-air classes will feature special, unique lessons by leading creators of Japan. At the school's painting class, students can get in touch with nature as they draw and paint.



MAP
03

MUJI HUT

▶▶P08 **EXHIBITION OF HUT**

[DATE] 10.30 fri - 11.3 tue [HOURS] 11:00 - 19:00 [PLACE] Midtown Garden
[ADMISSION] Free [ORGANIZER] Ryohin Keikaku Co., Ltd.

Did you know that a steadily increasing number of people are living life at their own pace by personally renovating a place that takes their fancy from among the 7 million old, unoccupied houses in Japan? Three designers

working on the international stage come together to produce a small home that reflects this lifestyle, guided by the theme of "a rich life through minimalism".



MAP
04

Tokyo Midtown Award 2015

▶▶P10 **AWARD CEREMONY / EXHIBITION**

[ORGANIZER] Tokyo Midtown [URL] <http://www.tokyo-midtown.com/jp/award>

〈Announcement of awards/Award ceremony〉 [DATE] 10.16 fri [HOURS] 16:30 - 17:30
[PLACE] Plaza B1F *Footage of the award ceremony will be posted on USTREAM

〈Exhibition〉 [DATE] 10.16 fri - 11.8 sun [PLACE] Plaza B1F *From Oct.16 to Nov.3, a vote among visitors will be held to select the most popular work for the "Audience Award".

The Tokyo Midtown Award, to be held for the eighth time this year, finds and supports new talents in Japan. The award ceremony will award

prizes to and exhibit 14 winning entries from among the 1,566 designs and artworks submitted. Come and witness the talent of tomorrow.



MAP
05

DESIGN TOUCH CONFERENCE

▶▶P11 **LECTURES**

[DATE] 10.25 sun [HOURS] 11:00 - 17:30 [PLACE] Tokyo Midtown Conference, Midtown Tower 4F
[ADMISSION] Free *Prior registration on DESIGN TOUCH website is required. [ORGANIZER] Tokyo Midtown

Nine groups of creative talents working on the front lines in Japan will hold special lectures. Participants can choose from among three sessions. Please select a lesson in accordance with your design interests.



MAP
06

Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI

▶▶P12 **INSTALLATION**

[DATE] 10.16 fri - 10.25 sun [HOURS] 11:00 - 21:00 [PLACE] Atrium

[ADMISSION] Free [ORGANIZERS] Salone in Roppongi Executive Committee, Tokyo Midtown [Special Sponsor] OFFICINE PANERAI

The Milano Salone (Salone del Mobile) is the world's largest international furniture trade fair. This event shines a spotlight on the Japanese designers and corporations taking part in this major event, which gives birth to new

trends in design. Hiroshi Nakamura, one of Japan's young architects, uses his exhibits to showcase the unique style of OFFICINE PANERAI, one of Italy's leading luxury watchmakers.



MAP
07

MAZDA Design Exhibition

▶▶P13 **CAR EXHIBITION**

[DATE] 10.16 fri - 10.25 sun [HOURS] 11:00 - 19:00 [PLACE] Canopy Square
[ADMISSION] Free [ORGANIZER] Mazda Motor Corporation

"Pursuing beauty that moves people." This is the guiding philosophy behind the products that Mazda puts on the international market. This exhibit will show the company's entire product lineup, which is made by

the company with an emphasis on creating art. As well as the cars, the exhibit will also feature various artworks that were displayed at the Milano Salone.



MAP 08 The Eye Writer Experience

▶▶P13 INTERACTIVE

[DATE] 10.16 fri - 11.3 tue [HOURS] 12:00 - 19:00 [PLACE] Galleria 3F

[ADMISSION] Free [ORGANIZER] Tokyo Midtown [Special Collaborator] Yamaguchi Center for Arts and Media[YCAM]

This event lets attendees experience writing in eyeFont, the font used to create the graphics on the front cover of this guide. Using The Eye Writer, a device which inputs text by tracking the user's eyes, anyone can write by

looking. Waiting for you is the unusual experience of writing using only your brain and your eyes.



MAP 09 JAGDA Kasama / Kawara Exhibition

▶▶P14 EXHIBITION

[DATE] 10.16 fri - 11.3 tue [PLACE] Midtown Garden

[ADMISSION] Free [ORGANIZER] Japan Graphic Designers Association Inc. Ibaraki Chapter

This popular collaborative project brings together traditional Japanese crafts and some of Japan's leading graphic designers. Along a path, where you can take a stroll and forget you are in the heart of the city, are numerous works

incorporating Yasato Kawara, a style of ceramic tile said to date back to Japan's Nara Period, as well as Kasama-Yaki style traditional pottery from Ibaraki Prefecture, which has won official recognition from the Japanese government.



MAP 10 kokki Menu

▶▶P14 DINING

[DATE] 10.16 fri - 11.3 tue [PLACE] ukafe, Bodega Santa Rita

kokki (meaning national flag), a series of trays designed after four of the most recognized flags in the world, won the Tokyo Midtown Award 2014 Design Competition's award for excellence. This year, two of Tokyo

Midtown's cafés and restaurants will use kokki to serve limited-time only menus inspired by the colors of various national flags. Don't miss out on enjoying this unique idea.



MAP 11 "Become Connected to Design" Exhibition

▶▶P15 EXHIBITION

[DATE] 10.16 fri - 11.3 tue [HOURS] 11:00 - 21:00 [PLACE] Galleria B1F, 3F

[ADMISSION] Free [ORGANIZER] Tokyo Midtown

Items that let you "become connected" to something or someone will be showcased. One of the exhibition areas will become the "Wooden Block City", an art work designed by interior designer Kazunori Matsumura and

created from 1,000 separate wooden blocks designed by architect Kengo Kuma. Be sure to witness unknown possibilities of wooden blocks.



MAP 12 GOOD DESIGN EXHIBITION 2015

▶▶P16 EXHIBITION

[DATE] 10.30 fri - 11.4 wed [HOURS] 11:00 - 20:00 [PLACE] Several venues in Tokyo Midtown

[ADMISSION] Free*some pay [ORGANIZER] Japan Institute of Design Promotion

"GOOD DESIGN EXHIBITION" is the international event where visitors discover design trends through works of companies and designers. Over 1,000 works from different categories including the winners of the latest

Good Design Award are displayed. This year, you can get a free admission ticket to "GOOD DESIGN EXHIBITION 2015", if you visit a special website "MEETinG". www.g-mark.org/meeting



MAP 13 "Architect Frank Gehry 'I Have an Idea'"

▶▶P17 EXHIBITION

[DATE] 10.16 fri - 2016.2.7 sun [HOURS] 10:00 - 19:00 [PLACE] 21_21 DESIGN SIGHT [ADMISSION] General ¥1,100/

University students ¥800 / High school students ¥500 / Junior high school students and under may enter for free

[ORGANIZERS] 21_21 DESIGN SIGHT/ THE MIYAKE ISSEY FOUNDATION

Frank Gehry, one of the most preeminent architects in America, has spent over half a century upending architectural norms and defying expectations. This exhibition focuses on Gehry's "ideas." It introduces the background behind formation of ideas, the process up to their completion

with vast numbers of models. It also features projection mapping where one can visually experience Gehry's architectures, welcoming up-and-coming architect Tsuyoshi Tane as the Exhibition Director.



MAP 14 GRAPHIC TRIAL COLLECTION 2006-2015

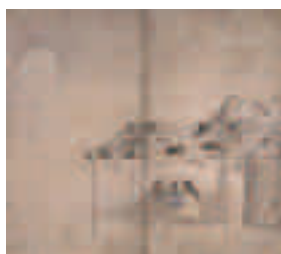
▶▶P17 EXHIBITION

[DATE] Part One 9.18 fri - 10.4 sun, Part Two 10.8 thu - 10.24 sat [HOURS] 11:00 - 19:00 [PLACE] Tokyo Midtown Design Hub,

Midtown Tower 5F [ADMISSION] Free [ORGANIZERS] Toppan Printing Co.,Ltd., Tokyo Midtown Design Hub

Graphic Trial began in 2006 as an attempt to capture new means of expression by examining in detail the relationship between graphic design and printing techniques. To celebrate the 10th anniversary of the project, this exhibition will showcase a total of 210 posters created through

collaborations between 42 groups pairing a creative artist with a printing director of Toppan Printing. The posters will be accompanied by various 'printing experiments', and will go on show in two terms.



National Treasure Family Enjoying the Evening Cool
Kusumi Morikage, Tokyo National Museum
Image: TNM Image Archives

MAP 15 KUSUMI MORIKAGE: From Adversity, a Gentle Gaze at Familiar Things

▶▶P17 EXHIBITION

[DATE] 10.10 sat - 11.29 sun [HOURS] 10:00 - 18:00 Friday and Saturday 10:00-20:00 [PLACE] SUNTORY MUSEUM of ART, Galleria 3F

[ADMISSION] General ¥1,300 / University and High School Students ¥1,000 / Junior High School students and younger Free

[ORGANIZERS] SUNTORY MUSEUM of ART, The Asahi Shimbun Company

Kusumi Morikage, a painter active during the early Edo Period, studied under Kano Tan'yu and was the most prominent of a group of four famous painters from the Tan'yu school. After leaving the school, he became noted for his

expressive portrayals of life in rural areas, developing his own artistic style. Although he produced numerous masterpieces, little is known about half of Kusumi's life. This exhibition looks at the life and works of this mysterious painter.

EVENT MAP



Tokyo Midtown DESIGN TOUCH イベントマップ

- | | |
|---|---|
| 01 つみきのひろば
Wooden Block Square
P04 芝生広場 | 09 JAGDA
Kasama / Kawara Exhibition
P14 ミッドタウン・ガーデン |
| 02 森の学校 by 六本木未来会議
School in the Forest by "Roppongi Future Talks"
P07 ミッドタウン・ガーデン | 10 kokki Menu
P14 ukafe, Bodega Santa Rita |
| 03 MUJI HUT
P08 ミッドタウン・ガーデン | 11 つながるデザイン展
Become Connected to Design Exhibition
P15 ガレリアB1F、ガレリア3F IDÉE SHOP/IDÉE CAFÉ PARC 前渡り廊下 |
| 04 Tokyo Midtown Award 2015
受賞作品発表・展示
P10 プラザ B1F | 12 GOOD DESIGN EXHIBITION 2015
P16 東京ミッドタウン各所 |
| 05 DESIGN TOUCH CONFERENCE
P11 東京ミッドタウン・カンファレンス | 13 21_21 DESIGN SIGHT 企画展
「建築家フランク・ゲーリー展」
"I Have an Idea"
"Architect Frank Gehry 'I Have an Idea'"
P17 21_21 DESIGN SIGHT |
| 06 Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI
P12 アトリウム | 14 東京ミッドタウン・デザインハブ特別展
グラフィックトライアル・コレクション 2006-2015
GRAPHIC TRIAL COLLECTION 2006-2015
P17 東京ミッドタウン・デザインハブ |
| 07 マツダデザイン展示
MAZDA Design Exhibition
P13 キャンピアー・スクエア | 15 サントリー美術館
「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展
KUSUMI MORIKAGE: From Adversity, a Gentle Gaze at Familiar Things
P17 サントリー美術館 |
| 08 The Eye Writer Experience
思考と視覚でつながるデザイン
P13 東京ミッドタウン ガレリア3F TIME & STYLE 前エリア | |

EVENT SCHEDULE

イベントスケジュール

イベント	場所	10/16	10/17	10/18	10/19	10/20	10/21	10/22	10/23	10/24	10/25	10/26	10/27	10/28	10/29	10/30	10/31	11/1	11/2	11/3	11/4
01 つみきのひろば Wooden Block Square	芝生広場 Grass Square																				
02 森の学校 by 六本木未来会議 School in the Forest by "Roppongi Future Talks"	ミッドタウン・ガーデン Midtown Garden		授業	授業						授業											
03 MUJI HUT	ミッドタウン・ガーデン Midtown Garden																				
04 Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品発表・展示	プラザ B1F Plaza B1F	授賞式																			~11/8
05 DESIGN TOUCH CONFERENCE	東京ミッドタウン・カンファレンス Tokyo Midtown Conference																				
06 Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI	アトリウム Atrium																				
07 マツダデザイン展示 MAZDA Design Exhibition	キャンピアー・スクエア Canopy Square																				
08 The Eye Writer Experience 思考と視覚でつながるデザイン	東京ミッドタウン ガレリア3F TIME & STYLE 前エリア Galleria 3F																				
09 JAGDA Kasama / Kawara Exhibition	ミッドタウン・ガーデン Midtown Garden																				
10 kokki Menu	ukafe, Bodega Santa Rita																				
11 つながるデザイン展 Become Connected to Design Exhibition	ガレリアB1F、ガレリア3F IDÉE SHOP/IDÉE CAFÉ PARC 前渡り廊下 Galleria B1F/3F																				
12 GOOD DESIGN EXHIBITION 2015	ホールAB/アトリウム/キャンピアー・スクエア/カンファレンス /デザインハブ ほか Tokyo Midtown Hall and others																				
13 「建築家フランク・ゲーリー展 "I Have an Idea"」 21_21 DESIGN SIGHT Exhibition "Architect Frank Gehry 'I Have an Idea'"	21_21 DESIGN SIGHT																				~2016 2/7
14 グラフィックトライアル・コレクション 2006-2015 GRAPHIC TRIAL COLLECTION 2006-2015	東京ミッドタウン・デザインハブ Tokyo Midtown Design Hub																				
15 「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展 KUSUMI MORIKAGE: From Adversity, a Gentle Gaze at Familiar Things	サントリー美術館 SUNTORY MUSEUM of ART																				~11/29

ACCESS MAP



アクセスマップ

地下鉄をご利用の場合

- 都営大江戸線「六本木駅」8番出口より直結
- 東京メトロ日比谷線「六本木駅」より地下通路にて直結
- 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ南北線「六本木一丁目駅」1番出口より徒歩約10分

※ 日比谷線「六本木駅」より車椅子にてお越しの場合、4a出口より地上からお越しください。

クルマ・バイクをご利用の場合 (I.Cからのアクセス)

- 目黒方面より・・・首都高速都心環状線「飯倉」出口下車約890m
- 池袋方面より・・・首都高速都心環状線「霞ヶ関」出入口下車約2,080m
- 新宿方面より・・・首都高速4号新宿線「外苑」出口下車約2,270m

<http://www.tokyo-midtown.com/>